

# Kyoto Junior Orchestra Debut Concert

## 京都市ジュニアオーケストラ デビューコンサート

オーディションにより選抜された10~22歳のメンバー120名が、  
京都市交響楽団メンバーと大友直人の指導により  
「京都市ジュニアオーケストラ」としてデビューします。  
その若さあふれる演奏をお楽しみください!!

### Program

エルガー：行進曲「威風堂々」第1番  
*E. Elger : Marche 'Pomp and circumstance' No.1 op.39-1*

シベリウス：交響詩「フィンランディア」  
*J. Sibelius : Ton-poem 'Finlandia' op.26*

チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調  
*P.I. Tchaikovsky : Symphony No.5 e-moll op.64*

2006 3.12 [SUN]

14:00開演 (13:00開場)

京都コンサートホール 大ホール

京都市左京区下鴨半木町1-26 (地下鉄「北山駅」①番出口南へ徒歩3分)

Sunday, 12 March 2006 at 14:00 Kyoto Concert Hall Main Hall

入場料《全席自由》 一般 1,000円 / 22歳以下 500円

◎京都コンサートホール会員・障害のある方(同伴者は1名限り)は、一般席に限り1割引(900円)にて販売いたします。

お求めの際は窓口にて証明書等をご提示ください。

◎未就学児童の入場はお断りいたします。[託児室をご利用ください。要予約/075-711-2296 (但し、定員になり次第締め切りとさせていただきます。)]

### 《チケット取り扱い》

京都コンサートホール …… 075-711-3090

電子チケットぴあ …………… 0570-02-9990 [Pコード 219-714]



指揮／大友直人 OTOMO Naoto/Conductor  
(京都市交響楽団常任指揮者兼アーティスティック・アドバイザー)

1958年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事。タングルウッド音楽祭ではプレヴィン、バーンスタイン、マルケヴィッチからも指導を受ける。22歳でNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の主要なオーケストラに客演するほか欧米でも活躍。2000年第9回渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。2001年から若い音楽家のための国際交流セミナー「ミュージックマスターズコース IN かすさ」でアラン・ギルバート氏と共に芸術監督を務める。最近では、エルガー三大オラトリオの演奏、2004年三枝成彰オペラ「Jr. バタフライ」を初演、翌年神戸で再演し絶賛された。2004年東京文化会館音楽監督に就任。同年9月から東京交響楽団常任指揮者に就任。京響においては、1995年から正指揮者、1996年から首席指揮者を経て、2001年4月から常任指揮者に就任し、2004年4月からはアーティスティック・アドバイザーを兼任。レパートリーは古典から現代まで幅広く、数多くのCDがリリースされている。

指導／京都市交響楽団メンバー  
Member of Kyoto Symphony Orchestra

2006年に記念すべき創立50周年を迎えた京都市交響楽団(京響)は、1956年の創立以来、日本唯一の自治体直営オーケストラとして「市民文化の形成と青少年の情操の向上、住民の福利の増進に資する」という理念に基づいてたゆみない成長・発展を遂げてきた。将来の文化の担い手となる青少年育成のため、2003年からはこどものための定期演奏会「こどものためのコンサート(4回シリーズ)」を実施し、大好評を博している。また、2005年からは京都市ジュニアオーケストラへの技術指導をはじめ、初心者への楽器講習会・ワークショップなど教育的プログラムにも積極的に取り組んでいる。